円心くんの まちの話題

地域防災と救命に努めて20年
記念行事・上郡町防災フェアを開催

12月7日(日)、役場前の広場で赤穂市消防署上郡分署開設20周年を記念して「上郡町防災フェア」が開催されました。

防火パレードの後、始ったセレモニーでは、長年地域防災に努められてきた上郡分署員と消防団員への感謝状の授与、『一日分署長』の委嘱などが行われました。また、防火・防災優秀作文で表彰された山本裕生さん（上郡中1年生）が作文を朗読しました。

大枝分団への新消防車両引渡式が終わると消防団員は、それぞれの分団に分かれ、消防団グルメテントなどの模擬店や、大声コンテストなどのゲームの運営にあたりました。

また、消防署からは救急車やはしご車などが乗車体験用に展示されたほか、消火器体験やレンジャー体験、応急手当コーナーなどが分署員の指導により行われ、参加した子どもたちは普段できない体験に大喜びの様子で、家族で防災について考える記念行事を楽しんでいました。

▲作文を朗読する山本裕生さん

◀心肺蘇生法を教わる参加者

▼大声コンテストで「だれか来て～」

上郡小6年生の船曳菜摘さんが務めた一日署長（右から3人目）

歴史と地域の文化を活かして交流
赤松の郷、にぎわう「白旗城まつり」

11月23日(日)、赤松地区健康広場周辺で第12回白旗城まつりが開かれました。

会場では早朝から各種模擬店や青空市場に人が集まり、ステージでの赤松幼稚園児によるエイサー踊りや、円心太鼓、白旗たる太鼓などの演奏をはじめ、地元の獅子舞などが披露され、秋の一日を楽しむ家族連れでにぎわいました。

4匹のサルが舞う大枝八幡神社の獅子舞

迫力ある演技に拍手
年末恒例の親子ミュージカル

12月23日(祝)、中央公民館大ホールで「クリスマス親子ミュージカル劇場」が開催され、劇団ポプラの「大どろぼうホッツェンプロッツ」が上演されました。

ステージ上には不思議な雰囲気のセットが組まれ、豪快でコミカルな劇団員の演技と、楽しい話の展開に、カーテンコールには満員の客席から大きな拍手が贈られていました。

個性あふれるキャラクターに子どもたちも大喜び

夢を見ようよ、大きな夢を
町内幼稚園が一堂に集まり、いきいきフェスティバルを開催

12月19日(金)、中央公民館大ホールで、「幼稚園いきいきフェスティバル」が行われました。毎年町内幼稚園児の交流を目的として行われるこの行事。5回目の今年はステージ発表の年で、緊張気味に客席に座っていた園児たちも、ステージ上では立派に合奏や踊り、運動あそびなどの演技を披露していました。

鉄棒を使った演技をする赤松幼稚園児

高田幼稚園児は昔懐かしい遊びを披露

年の瀬に今年も響く竹刀の音
若鷲旗剣道大会に全国から中学生が参加

昨年末の12月25日(木)から28日(日)、上郡町立総合体育館で、「第21回若鷲旗剣道大会」が開催され、全国45の都道府県から約千7百名の中学生剣士らが参加し、お互いの技を競い合いました。

なお、最終日に行われたリーグ戦の結果は、下記のとおりとなりました。

▶全国剣士の注目する中行われた選手宣誓

【男子】
優　勝　神埼中（佐賀）
準優勝　九州学院中（熊本）
第3位　山室中（富山）
〃　宇ノ気中（石川）

【女子】
優　勝　那賀川中（徳島）
準優勝　北茂安中（佐賀）
第3位　山形第三中（山形）
〃　燕中（新潟）

テーマは「痴ほうと向き合う暮らし」
上郡町健康フォーラムを開催

11月22日(土)、中央公民館大ホールで、赤穂郡医師会主催による上郡町健康フォーラムが開催されました。

痴ほうについて考えるこのフォーラムでは、健康福祉課職員による寸劇が行われ、痴ほうになった高齢者との接し方や、介護保険を利用する際の手続きの仕方などを紹介していました。

健康福祉課職員の演技に客席から笑い声が

税の大切さを再確認
税についての作文コンクールの表彰

12月8日(月)、上郡中学校の校長室で「中学生の税についての作文コンクール」で優れていた同校3年の生徒へ、相生税務署長から賞状の授与が行われました。

町の海外派遣事業に参加した体験で得た事から、税と教育の関係を書いた小川良子(りょうこ)さんが「租税教育推進協議会長賞」を、友だちが調べた税についてのノートから、その必要性を知ったと書いた久保苑子(そのこ)さんは「近畿税理士会相生支部長賞」をそれぞれ受賞しました。

前列左から小川さんと久保さん